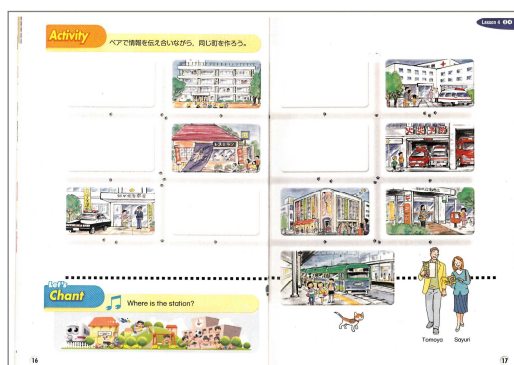




ーHi, friends! のコミュニケーション活動をアレンジするー

今回は、Hi, friends! のコミュニケーション活動を「室蘭ならではの活動」に再構成した事例を紹介し、単元の考え方を再確認したいと思います。(Compass No10 を参照ください。)

ベースはこれ！ Hi, friends! 2 Lesson4 Turn right (道案内をしよう)



Step1

町中のいろいろな建物や目的地への行き方を言う表現を知る。

Let's Play～おはじきゲームで知る
Let's Listen～聞いて知る

Step2

目的地への行き方を尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。

Let's Listen～聞いて慣れる
Let's Chant～聞いて言って慣れる

Step3

友だち同士で積極的に道を尋ねたり、道案内をしたりしようとする。

Activity～積極的に使って伝え合う

アレンジする！ 「室蘭おススメ・ツアーを紹介しよう」

テキストでは、「ペアになり、一方が地図を作る。その後、道案内のやり取りをしながら、相手の作った地図と同じものを作る。」という仕上げのコミュニケーション活動(Activity)が紹介されています。

しかし、「自分自身に関わりのあることを伝え合う」という意味では、正直やや物足りなさを感じます。

そこで「『破』のコミュニケーション活動(Compass No10を参照ください)」として「室蘭おススメ・ツアーを紹介しよう」を仕組みます。(あるいは「おススメポイントを1カ所選んで紹介し合う」活動)

近年、ダイヤモンドプリンセス号など大型クルーズ船の寄港で多くの外国人観光客が訪れる室蘭です。

「観光客の人たちに室蘭を満喫してもらうツアーを考えるとしたらどこへ案内する？」という場面設定で、「自分が考えたツアープランを友だちと紹介し合う」というコミュニケーション活動を行うのです。

このことにより、英語表現を使って活動する意味や相手意識といったものが、より強調されたActivityになると考えます。

使うのはこれ！ 「室蘭ガイドマップ」と「ツアープランのワークシート」



Lesson4 室蘭おススメ・ツアーを紹介しよう	
自分たちの	
ツアーの名前: 室蘭の夕日と夜景 満喫ツアー	
このツアーのポイント:	
1. 大黒島 2. 白島大橋 3. 洲屋山	
4. 室蘭のきれいな夕日と夜景を見られる場所を巡ります。出発後20分、帰りは多摩川を渡ります。スナモリやメロウをお忘れなく！	
友だちの	
1. 大黒島	それが好きで、夕日と夜景を見たいから。
2. 白島大橋	夕日と夜景を見たいから。
3. 洲屋山	夕日と夜景を見たいから。

- ▶ 自分が案内したいスポットを3カ所選び、順番に書きます。
そのツアー名と選んだ理由・わけを書きます。
- ▶ ペアになった友だちと、マップを使って互いに案内し合います。
友だちのツアーの内容をメモし、コメントを書きます。